

目標達成計画

作成日: 平成 22年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	10	御家族が施設に対する御意見・要望を表せるように何等かの方法で把握し運営に反映できるように職員全員で取り組んでいきたい。	御家族にアンケート調査を行い日頃の施設に対するご意見・ご要望などを把握・検討し施設運営の参考にしたい。	施設対するご家族の考えが言葉では何か不審の点があれば申し出てくださいとお話しているが実際はご家族の真意が具体的に職員に届いているのか疑問である。そこでアンケート調査による御家族の考えを知り、施設反映に取り組みたい。	12ヶ月
2	35	定期的な消防訓練は消防署員立会いを含め年2回行っている。、地域における消防団・地域の住民との合同訓練は、各関係者をお願いはしているが中々実行に至っていないのが現状です。	地域の住民・消防団の協力要請を呼びかけ合同訓練の開催に向け努力したい。	地域の関係者・地域の消防団・消防署に今後も、合同での訓練を働きかけ、市の関係者に意見を求め合同訓練が出来る環境作りに取り組むたい。	未定 (継続して いきます。)
3	4	運営推進会議での年6回での開催はご家族との関わりの上で重要と考えるホームにおける入居者の暮らしの様子、構成委員の御家族・地域の関係者等の質疑応答での会議での報告を他の御家族に公開し施設の反映に役立てたい。	年6回開催出来る様に各構成委員は御協力を頂いている。今後は会議の報告を他の入居者に公開できる掲示板の新設に努力したい。	月2回でのペースでの開催は報告する内容の充実と構成委員の御協力は大変と思いますが、ご報告する事柄を端的にまとめ短時間でも開催するように取り組むたい。	12ヶ月
4	5	市町村との連携は今後も当ホームの現状に対する分からない事の質問・指導など積極的に関わりをもっていきたいが現実問題として何処に何を相談すればいいのか窓口が分からない。	市の介護保険課・健やか長寿など分からない時には窓口を探して相談していきます。	実際どのような質問を何処にすれば質問を相談する窓口も分からないのが現状で今後、仔細な事でも積極的に市の担当者と、関わっていきたい。	12ヶ月
5	36	プライバシーの確保・入居者に対し自尊心の配慮、馴れ馴れしい職員の言葉かけなど日頃より職員間で注意を払い入居者の気持ち・御家族の考え方を汲み取るようにしたい。	職員のマナーの徹底と、見えない部分での御家族が思う御親族の気持ちを大切に、御家族が施設に対する要望・考えなどアンケート調査の実施する。	職員は常に入居者の自尊心に配慮し、プライバシー確保の面ではP/WCでの位置・見えない工夫は取り組んでいる。職員の言葉使い・入居者への個別性の対応など御家族と相談しながら取り組んでいく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。